



はぐくみ通信

みんなでコラボ in 中丹 開催!

約 230 人が
参加

(中丹地区 PTA 指導者研修会&家庭教育支援指導者研修会&中丹地区いじめ・非行防止フォーラム)

共催 中丹子育て未来づくり 100 人会議 公益社団法人京都府青少年育成協会
綾部市 PTA 連絡協議会 福知山市 PTA 連絡協議会 舞鶴市 PTA 連絡協議会

テーマ

進めよう!人がつながる地域づくり~未来の社会を担う子どもたちのために~

6月22日(土)に、舞鶴市中総合会館にて、「みんなでコラボ in 中丹」を開催しました。今年は PTA 会員に加えて、家庭教育関係者、社会教育関係者にも参加してもらい、『人がつながる地域づくり』について学び考え、話し合いました。

オープニング・開会行事



舞鶴市立
青葉中学校
合唱部

青葉中学校合唱部の透き通る歌声に、一気に会場が引き込まれました。美しいハーモニーで、「みんなでコラボ in 中丹」がスタートしました。

参加者の感想

生徒のみなさんが、毎日一生懸命練習していることが伝わりました。

ひとりひとりが笑顔で歌われた姿が印象的でした。

講演・つながりづくり「豊かに子どもをはぐくむために~人がつながる地域づくり~」



福知山公立大学
教授 谷口 知弘 様

谷口教授の講演から、「人がつながる地域づくり」が地域やわたしたちの人生を豊かにすること、子どもたちも大人たちも一緒に地域で楽しみ、助け合うことが、ゆるやかな関係づくりにつながり、子どもたちを豊かにをはぐくむ環境づくりになることを学びました。

グループ交流では、様々な地域・所属の参加者同士で考えや様子を伝え合い、今後の自身のあり方を考える機会となりました。

参加者の感想

ゆるやかでよいので交流できる場をつくるのが大切だと思いました。

親が楽しんで地域に関わる姿を見せることで、子どもが地域に愛着をもって育ってくれると感じました。



地域も 家庭も 学校も
みんなでコラボ!

実践事例に学ぶ考える井戸端会議「子どもたちが未来を拓く力を身に付けるために」



コーディネーター
福知山公立大学 教授

パネリスト

アトリエ meguri 重本 晋平 様
元気もりもり農園 代表 森 剛 様
京都府立福知山高等学校附属中学校 教諭 望月 羊助 様
福知山公立大学地域経営学部 福永 知捺 様
福知山公立大学地域経営学部 吉森 萌生 様

参加者の感想

中丹はよい地域だなと感じました。自分から始められることはないか探していきたいと思います。

中丹それぞれの場所で地域と密接につながろうとする取組や心意気に感銘を受けました。



福知山高校附属中学校の
生徒たちも参加!

パネリストの皆様の活動の様子については、

裏面をご覧ください。

地域で子どもをはぐくむ実践事例

福知山公立大学地域経営学部 福永 知捺 様 ・ 吉森 萌生 様

地域で実践する多世代交流の場づくり

令和6年能登半島地震被災地での

折り紙をツールとしたサロン活動を通して

福永様と吉森様は、能登半島地震被災地にて行われた「桜まつり」に参加し、福知山公立大学企画のひとつとして、『あつまれ！おりがみの森』の活動をされました。この企画は、折り紙を折りながら集まった人たち同士でおしゃべりをして交流を図るものです。当日は、小学生を中心に 34 人の参加があり、楽しく交流されたそうです。誰もが参加できることで一緒に楽しめる催物の支援ができ、参加者の笑顔が見られたことでやりがいを感じられたそうです。

この取組は、大学のゼミ学習でも商店街の交流機能の再生として多世代交流を目的に実践されており、地域での多世代交流の機会の大切さを伝えていただきました。



京都府立福知山高等学校附属中学校 教諭 望月 羊助 様

『みらい楽』地域×中学生が生み出した感動

望月様から京都府立福知山高等学校附属中学校で行っておられる、探究学習「みらい楽」の時間に、地域の課題に目を向け、仲間と協力して課題解決を図るプロジェクト型学習について御紹介いただきました。

地域のシティプロモーションとして行った、福知山を PR するための「スイーツ福袋」の実践では、中学生たちが福袋の内容を考えたり、スイーツ店に企画を説明したり、資金を集めたり、広報活動を行ったりと、販売に至るまでの活動の様子がよくわかりました。地域のことを考え、地域の人たちと関わりながら学ぶことの大切さについて、お話いただきました。



元気もりもり農園 代表 森 剛 様

私が地域の子どもたちと関われること

森様は、大浦地域で専業農家として活動されており、自身の職業を活かし、様々なかたちで地域の子どもたちと関わっておられます。大浦小学校では、「大浦未来学」の学習を中心に、特産物である「万願寺あまとう」や「佐波賀だいこん」の出前授業や栽培指導をしておられます。

その他にも中学生の職場体験の受け入れや、地域農業等に関する授業を行うなど、地域農業を身近に感じることで郷土愛をはぐくみ、地域に誇りをもってほしいという思いで、子どもたちを見守り、活動されています。



アトリエ meguri 重本 晋平 様

まちライブラリー 巣箱型の私設図書館のススメ

重本様は、巣箱の中に本を入れて貸し出す、『巣箱型図書館』を実践されており、2022 年に自宅前の小屋軒下にオープンされました。「貸し出しノート」に名前を記入し、本を借りるそうです。

誰もが自由に利用することができ、本を借りたり、読みに集まったりする中で、人の交流が始まり、ゆるやかな関係づくりにつながっているそうです。

現在は、近所の方もオリジナルの『図書館』を作って設置されるなど、重本様の活動が人の輪とともに広がっています。

